

**【1】商業・まちの機能の整備促進に関する検討協議会（兼事業計画策定・実施機関）** 本補助金活用

- 第1回 日 時：平成28年7月28日（木）  
場 所：北茨城市商工会館 2階大会議室  
出席者：11名  
議 題：（1）現状と課題：平成27年度検討協議会のご意見について  
（2）各地域及び他商店会の動きについて  
（3）アンケート調査実施 報告～今後の市民アンケート調査について～  
（4）その他
  
- 第2回 日 時：平成28年11月30日（水）  
場 所：北茨城市商工会館 2階大会議室  
出席者：11名  
議 題：（1）市民アンケート調査実施結果について  
（2）アンケート調査の分析について  
（3）その他
  
- 第3回 日 時：平成29年2月24日（金）  
場 所：北茨城市商工会館 2階大会議室  
出席者：12名  
議 題：（1）商業・まちの機能の整備促進 に関する検討協議会の「報告書」の検討について  
（2）その他

**【2】伴走型小規模事業者支援推進事業評価委員会** 自己財源・他補助金等活用

日時：平成29年2月28日（火） 午前13時30分より  
場所：北茨城市商工会館 理事会室  
事業内容の説明と報告：北茨城市商工会 経営指導員 藤島 匠  
北茨城市商工会 補助員 塚田 三貴子  
評価者：中小企業診断士 初鹿野 浩明 氏

**【3】若年労働者雇用安定化事業（北茨城市・ハローワーク高萩・高萩市連携事業）** 本補助金活用

I. 新規高卒者対象就職面接会

- 第1回 開催日時：平成28年10月21日（金）  
開催会場：高萩市総合福祉センター  
参加事業所数：30事業所 求人数：131名  
参加高等学校：9校（高萩、磯原郷英、高萩清松、第一学院、日立二高、多賀、日立商業、明秀学園日立、翔洋学園）  
参加生徒数：51名（男子29名、女子22名）  
面接数（延べ）：131回  
就職者数：31名（男子18名、女子13名）  
内定率：60.8%
  
- 第2回 開催日時：平成29年1月20日（金）  
開催会場：北茨城市商工会館  
参加事業所数：20事業所 求人数：86名  
参加高等学校：4校（高萩、磯原郷英、高萩清松、北茨城養護学校）  
参加生徒数：8名（男子3名、女子5名）  
面接数（延べ）：19回  
就職者数：4名（男子1名、女子3名）  
内定率：50.0%

## Ⅱ. インターンシップ事業

●会社見学会 日 時：平成28年11月25日（金）  
見学場所：株式会社マルト磯原店、日立埠頭株式会社  
出席者：第一学院高等学校 18名 及び保護者5名

●コミュニケーション訓練 日 時：平成29年2月16日（木）  
時 間：10:00～15:00  
場 所：北茨城市商工会館2階大会議室  
講 師：NPO 法人すだち 須田真理子 氏  
参加者：県立高萩清松高等学校 2年生 23名  
参加費：無料

### ●キャリア意識育成セミナー&会社見学会

日時：平成29年2月24日（金） 場所：県立高萩清松高等学校、他各事業所  
対象：県立高萩清松高等学校2年次全生徒165名

### スケジュール

(人数)	就職希望者A (41名)	就職希望者B (36名)	就職希望者C (18名)	就職希望者D (10名)	大学進学者等 (60名)
午前	新日鉄住金(株) 鹿島工場 10:00～12:00	事前指導			
		・会場準備:9:45～10:00 ・司会進行:藤島、佐藤 ・セミナー ①「社会人としての資質と心構え」10:00～10:45 北茨城市商工会 青年部 部長 山名 哲也 氏 ②「はたらく ということ」10:55～11:35 NPO 法人すだち 須田真理子 氏			
午後	花王(株) 鹿島工場 13:00～14:30	五浦観光ホテル 施設見学・講演 出発 12:20 13:00～14:00 学校到着後 ワークシート	常磐谷沢製作所 施設見学・講演 出発 12:30 13:00～14:30 学校到着後 ワークシート	NOK 施設見学 出発 13:30 14:00～15:30 学校出発前 セミナー 「求人票の見方 とポイント」(大貫)	(学校残留) 進路学習 学習計画  視聴覚室等
引率	北茨城市商工会	北茨城市商工会 (佐藤)	北茨城市商工会 (藤島)	高萩市バス (宇佐美)	
引率		ハローワーク高萩 (布施)	ハローワーク高萩 (廣瀬)	ハローワーク高萩 (大貫)	
時間	7:30～16:50	9:30～15:10	9:30～15:10	9:30～16:00	9:30～15:10

### 【4】異業種交流事業 本補助金活用

日 時：平成29年2月23日（木） 9:30～17:00

メンバー：北茨城市商工会青年部、北茨城市青年会議所、北茨城国際交流会、北茨城市役所職員  
北茨城市商工会職員 計16名（うち北茨城市議会議員3名を含む）

内 容：①（一社）カミスガプロジェクト 代表理事 菊池一俊氏による先進地事例紹介と  
上菅谷駅周辺視察  
②創業と6次産業化の事例発表 ぎゅうぎゅうキッチン 岩瀬 忍 氏  
③結婚支援機関「いばらき出会いサポートセンター」の紹介  
④グループディスカッション「今後の北茨城の地域振興事業の提案」

**【5】 専門家個別・総合相談事業**

**本補助金活用・北茨城市補助金（事業者向け）及び県リーディング併用**

- I. 専門家個別相談 対応者：株式会社マネジメントセンター 代表取締役  
 中小企業診断士 松本 幸雄 氏  
 相談者：計4事業所  
 開催場所：北茨城市商工会館 役員室  
 開催日時：**第1回** 平成28年 6月15日（水） 第二創業（事業多角化）  
**第2回** 平成28年 7月20日（水） 事業承継  
**第7回** 平成28年12月21日（水） 新規開業  
**第8回** 平成29年 1月18日（水） 事業再生

\* 毎月第3水曜日を個別相談日とし、上記以外の月の相談日については日本政策金融公庫及び  
 当会職員で「一般相談受付」として1日4～5事業所程度対応した。

II. 北茨城市 創業・第二創業スクール

日 時：平成28年8月21日（日）～9月25日（日）の間の計5回 1日5時間

会 場：北茨城市商工会館2階大会議室

補助金：スクール修了者でビジネスプランが優秀な方に創業資金として最大200万円を補助する  
 北茨城市の制度が活用可能

受講者：10名

ビジネスプラン発表者：5名

補助金対象優秀ビジネスプラン：3名

①雨情の里牛による6次産業化 ②袖織り小物レンタルと癒しのカフェ ③ボルダリングジムの創設

\* 上記3つの事業のうち①②の事業者が平成29年3月より補助金を活用して開業及び法人化

**【6】 地域資源を活用した新商品開発とブランド化の支援**

**本補助金活用・北茨城市補助金（事業者向け）併用**

\* 本事業のプレゼンテーション審査により選定された商品を開発・改良し、販路を開拓する事業者  
 については、北茨城市より経費の補助（1商品につき上限80万円 補助率2/3）を受けられる。

期日・時期	事業項目	備 考
7月	新商品開発の公募	市内飲食店・ホテル・旅館等へ通知
7月22日	キックオフセミナー	講 師：高知工科大学地域連携機構 特任教授 松崎 了三 氏 参加者：24名
8月18日	プレゼンテーション審査	申込商品数：16品 選定商品（補助金対象商品） ①直火あんこう【株魚の宿まるみつ】 ②常陸大黒どらやき【風月堂】 ③干しだこ【魚や まるいち】
9月 8日	フォローアップセミナー	講 師：良品工房 白田さやか 氏 参加者：17名
9月～1月	商品及びパッケージ開発 商品改良及び生産ライン改善	選定された商品の3事業所へ、白田さやか氏 を中心に月に1回ペースで個別指導
2月上旬	商品化	北茨城の独自共通ロゴマークがデザインされ たパッケージを使用
2月15日～ 17日	商談会への出展	事業名：スーパーマーケットトレードショー 場 所：幕張メッセ（千葉市美浜区）
3月より	首都圏店舗との成約	JR 東京駅構内1F サウスコート内 「ニッコリーナ エキュート東京店」にて 3商品の販売開始

## 【7】定性的コンサルティングツールの活用

### 自己財源・他補助金活用

平成27年度に本事業の補助を活用し構築した定性的コンサルティングツールを運用し、事業計画の策定を14事業所に対して行った。

各事業者の事業計画策定を踏まえ、小規模事業者持続化補助金の申請を対象全事業所に対して行った。

\*対象事業所：小売業2社、サービス業5社、製造業4社、建設業1社、飲食業2社の計14社

\*ツール質問項目：20

1. 経営者の責任（経営理念、自己研鑽、経営指標、地域活動）
2. 経営方針（情報収集、中長期目標、事業計画、事業活動）
3. 市場理解（環境分析、リスク管理、顧客満足、競合対策）
4. 付加価値創造（価値分析、価値提供、業務改革、新規事業）
5. 従業員活用（適材適所、評価制度、教育訓練、従業員面談）

## 【8】職員の資質向上のための取組

### 自己財源・他補助金活用

#### 【平成28年度の取組】

\*中小企業大学校での研修など

- ①記帳専任職員 小野 隼 輔：税務・財務診断【旧基礎研修Ⅰ】
- ②補助員 塚田 三貴子：経営指導員 WEB 研修の全課程受講及び効果測定を受検
- ③経営指導員 加藤 稔：経営革新計画の策定とフォローアップ支援
- ④経営指導員 佐藤 康 弘：新規事業・第二創業支援の進め方
- ⑤経営指導員 藤島 匠：プロジェクトマネジメント型経営改善支援の進め方

#### 【平成29年度の取組】

\*中小企業大学校東京校での研修

- ①記帳専任職員 小野 隼 輔：経営診断基礎（商業コース）【旧基礎研修Ⅱ】
- ②補助員 塚田 三貴子：税務・財務診断【旧基礎研修Ⅰ】
- ③経営指導員 加藤 稔：新商品開発支援の進め方
- ④経営指導員 佐藤 康 弘：販路拡大のためのメディア戦略支援
- ⑤経営指導員 藤島 匠：観光産業の活用による地域経済活性化支援の進め方